**東北大学東北アジア研究センター　上廣歴史資料学研究部門**

**助教 公募要領**

**[募集期間]**

　2018年1月15日～3月30日

**[公募分野]**

　東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門、助教の公募

（日本史、歴史資料学）

**[機関の説明]**

東北大学東北アジア研究センターは、東北アジア（日本・朝鮮半島・中国・モンゴル・ロシア極東地方）という地域的枠組みの確立およびその普及を目的として、東北アジアの地域研究を展開しています。

上廣歴史資料学研究部門は、歴史資料の保全と地域史研究を推進するために公益財団法　人上廣倫理財団が東北アジア研究センター内に設けた寄附研究部門です。NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク、東北大学災害科学国際研究所歴史資料保存研究分野などの学内諸機関、自治体および歴史博物館・資料館、郷土史団体などと連携しながら地域（宮城県および東北地方）の歴史資料保全や地域史研究を推進しています。こうした地域の歴史資料に関する調査・研究を積極的に取り組む人材を募集します。

**[職務内容]**

　・地域の旧家が所蔵する古文書などの調査と保全、歴史資料を所蔵する機関との連携、文書目録の作成、および主として宮城県や東北地方をフィールドとする地域史研究

　・学生および一般向けの古文書講座や歴史講演会、資料展示の企画

　・調査研究の成果報告会や報告書出版など、部門が主催・協力する事業の推進

　・東北アジア研究センターが企画する研究推進事業の実務（立案および運営）

**[募集人員]**

　　助教１名

**[応募資格]**

　１．日本史（江戸時代・幕末維新<明治時代前期を含む>）に関する研究業績を有し、学位（博士）を取得している方（または着任時までに取得見込の方）。

　２．近世古文書を解読する能力を有し、その研究と教育に従事できる方。

　３．これまで歴史資料調査や文書目録作成の経験を持つ方が望ましい。

**[着任時期]**

　2018年10月1日

**[勤務形態]**

　任期は3年6か月間（2022年3月末まで）

**[待遇]**

　年俸制。東北大学の規程に準じる。

**[提出書類]**

１．履歴書・・・指定ファイル「提出書類　履歴書」に記入のこと。

２．研究業績一覧・・・指定ファイル「提出書類　研究業績リスト」に記入のこと。

これらすべての業績を各1部（現物または抜刷、コピーでも可）

３．歴史資料調査や文書目録作成の実績一覧（経験を有する方のみ、書式自由）

記載項目①調査地および調査先、②調査主体（個人・グループの区分）、③グループ調査の場合はグループ名と応募者の役割<主担・副担・参加など>、④文書目録作成の有無と文書群の点数、目録作成の機関（組織）

４．着任後の研究計画書（2,000字以内、書式＝Ａ４版横書き）

※原則として応募書類は返却いたしませんのでご了承願います。

**[選考方法]**

　書類選考および必要に応じて面接を実施します。

　なお、面接を受けていただく場合の費用（旅費等）は自己負担となります。

**[公募締切日]**

　2018年3月30日（金）必着

**[書類提出先]**

　〒９８０－８５７６　仙台市青葉区川内４１

　　東北大学　東北アジア研究センター事務室　宛

　※書類を入れた封筒の表に「助教公募関係書類（上廣部門）」と朱書し、「書留」

　　で郵送してください。

**[問い合わせ先]**

　東北アジア研究センター事務室　清水

　　電話０２２（７９５）６００９

　　E-mail: asiajimu@cneas.tohoku.ac.jp

※できるだけE-mailでの問い合わせをお願いします。

**[備考]**

　東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しております。

本学の子育て支援、研究支援等の詳細及び男女共同参画の取り組みについては、

下記ＵＲＬをご覧ください。

http://tumug.tohoku.ac.jp/

　本センターおよび研究部門に関する詳細は下記のホームページをご覧ください。

　　東北大学東北アジア研究センターホームページ　　http://www.cneas.tohoku.ac.jp/

　　同センター上廣歴史資料学研究部門ホームページ　http://uehiro-tohoku.net/